

幹が最初に枝分かれるときの決断
梢の端々に無数の芽が兆すときの微熱
それが痛苦なのか歓喜なのか
人は知らない。
樹の目標は何か、完成とは何か
もちろん、人は知りもしない。

吉野 弘「樹木」より

